

大会注意事項

1. 本競技会は 2018 年度（財）日本陸上競技連盟規則、並びに下記の規則と本大会申合せ事項により実施する。

(1) 砲丸の重さは次の通りで実施する。

① 男子砲丸投 一般（重さ 7.260kg）、高校（重さ 6.000kg）
中学（重さ 5.000kg）

② 女子砲丸投 一般・高校（重さ 4.000kg）、中学（重さ 2.721kg）

(2) 不正スタートは一回で失格とする。

(3) フィールド種目の試技数は 3 回とし、その後上位記録 8 人によるトップ 8 の試技を 3 回行う。

(4) 3000m は人数が多いため、二段階スタートを用いる。

2. 競技用具について

(1) 用具・投擲物は主催者側が用意したものを使用する。ただし、やり・棒高跳用のポールに限り、個人のもので使用することができる。やりを持参する場合、受付で検定を受けること。

(2) スパイクのピンの長さは 9mm 以下とする。ただし走高跳・やり投は 12mm 以下とする。

(3) 万が一、競技場の器物を破損した場合、その修理費等を破損した選手の属する団体に請求することがある。

3. 招集について

(1) 招集所は北器具庫前（100m のスタート地点付近）に設置する。

(2) 招集開始時刻と招集完了時刻は次の通りとする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	競技開始 30 分前	競技開始 20 分前
跳躍競技	競技開始 70 分前	競技開始 60 分前
投擲競技	競技開始 40 分前	競技開始 30 分前

(3) 招集を受けた選手は完了時刻まで競技者係の引率で現地に集合し、最終コールを受ける。

(5) 2 種目の競技時間帯が重なる場合は、2 種目同時出場届を招集開始時刻まで招集所に提出すること。

(6) やむを得ず棄権する場合は、棄権届を招集開始時刻まで招集所に提出すること。

(7) リレーのオーダー用紙は招集完了時刻の 1 時間前までに招集所に提出すること。

(8) 点呼に遅れた者は、当該競技種目に出場することができない。

4. ウォーミングアップについて

(1) ウォーミングアップは雨天走路、または競技場東側の駐車場にて行うこと。

(2) 6:30~8:30 の間は、競技場でのウォーミングアップを許可する。

(3) 周回競技時間以外は、バックストレートでのウォーミングアップを許可する。

(4) フィールド種目における練習は、各審判の指示に従うこと。

(5) 雨天走路は、ダッシュのみとする。

(6) 雨天走路・バックストレートにスターティングブロックを設置する。バックストレートのスターティングブロックは、女子 200m 終了後設置し、女子 100m 終了後に撤去する。

5. ナンバーカードについて

(1) 走高跳・棒高跳に出場する者は、ナンバーカードをユニフォームの胸部か背部のいずれか一方、走幅跳に出場する者は胸部だけでも良い。

(2) 3000m に出場する選手は主催者側で用意したオーダー番号のものを使用する。

(3) トラック競技に出場する競技者は、配布された腰ナンバー標識をショーツまたは下半身の右につける。

6. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

(1) 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

	練習	1	2	3	4	5		
男子	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	…	1m80 以降 3 cm刻み
女子	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	…	1m55 以降 3 cm刻み

(2) 棒高跳の開始高さは、当日決定する。競技は男女同時進行とする。

7. 応援について

(1) 応援は各競技の進行状況をよく確認し、競技者に迷惑にならないようマナーを守ること。

(2) フィールド競技の試技を開始しようとしている競技者がいるときは応援を自粛すること。

8. 一般注意事項

(1) 発病・負傷に対しては応急処置以上の責任は負わない。

(2) 荷物・貴重品は各自で管理すること。盗難にあってもその責任は負わない。届けられた紛失物については本部で保管する。保管期間は競技会終了時までとする。

(3) ゴミは各団体に持ち帰ること。

(4) 前日からの場所取りは禁止とする。(テープ等を用いての場所取りも禁止する。)

(5) 大会役員補助員は、8:00 に雨天走路内の本部前に集合すること。

(6) 結果については南トイレ脇掲示板に掲示する。

あかねヶ丘陸上競技場 西駐車場

